

平成30年2月1日

保護者様

## 授業アンケート実施結果について（御報告）

山口県立徳山高等学校

校長 須藤 恒史

平素から、本校教育の推進に御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では『わかる授業及び興味・関心を高める授業の展開』を目標として、生徒による「授業アンケート」を毎年実施し、授業改善を進めております。今年度も昨年のアンケートの結果をもとに、教員相互の授業見学、各教科の授業研究会、中高での公開授業参加等により授業指導力の向上に取り組んでいるところです。また、中高教科別研究協議会やSSH先進校視察等による研修を実施し、「生徒の主体的・対話的で深い学び」を推進するアクティブラーニング型の授業について詳しく学ぶことができました。

そのような中で、5月13日（土）のPTA総会時及び10月25日（水）に実施した公開授業では、感想として、「英語の授業でしたが、とてもレベルの高い授業内容でした。教材も工夫されていて先生もほとんど日本語を話されることがなく感心しました。」「生徒、先生方が、真剣に学びの場で「学ぶ」ことに向かっていることが伝わってきました。」「大変興味深いテーマで、生徒たちは大いに迷いに迷ったのではないかと感じるほど面白い考えさせられる授業でした。」などの意見をいただいております。今後も引き続き、各教科において生徒の主体的な学びを醸成しながら学習意欲の一層の向上と学習内容の確実な定着を図っていきたくと考えております。

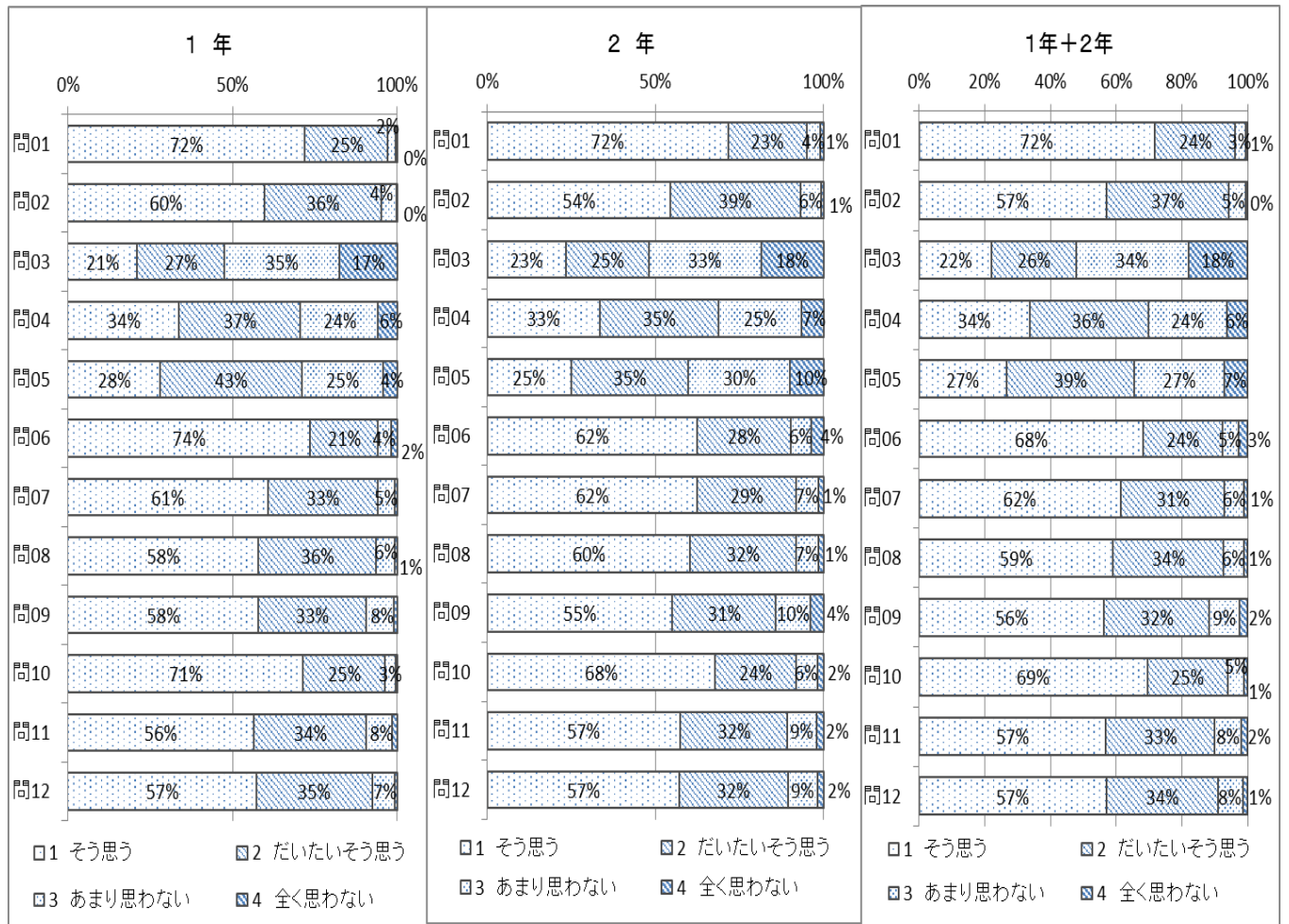
今年度の取組を検証するために、11月に授業アンケートを昨年同様の様式で実施しました。遅くなりましたが、集計ができましたので御報告いたします。

### 1 集計結果

#### (1) 質問項目

【生徒の自己評価】	問01 授業が始まる前に準備を済ませている。 問02 授業には意欲的に取り組んでいる。 問03 授業の予習はしっかりやっている。 問04 先生の質問に対して友人と積極的に意見を交換したり発表したりしている。 問05 授業の復習はしっかりやっている。 問06 宿題や提出物をきちんとやっている。	【授業内容の評価】	問07 授業全体の進度はちょうどよい。 問08 授業内容のレベルはちょうどよい。 問09 板書は分かりやすい。 問10 説明する声は聞きやすい。 問11 授業は分かりやすい。 問12 この授業を受けて満足している。
-----------	---	-----------	--

(2) 国語・社会・数学・理科・英語の5教科の集計結果



2 結果の分析

生徒の自己評価に関する質問では、質問 01、02、06 において 90%以上の生徒が肯定的な評価をしています。それに対し、質問 03「授業の予習はしっかりやっている。」質問 05「授業の復習はしっかりやっている。」では（そう思う）（だいたいそう思う）の評価の割合が昨年度と比較して低く、予習・復習の取り組みに課題があることがわかります。

授業内容の評価に関する質問では、概ね肯定的な評価が多く、これまでの授業改善の取組成果が出ています。特に、質問 07「授業の進度はちょうどよい」が昨年度と比較して評価が高く、今年度から実施した 45 分 7 限授業がうまく機能していると考えられます。一方、昨年度と比較して質問 09 の「板書は分かりやすい。」の（1 そう思う）の割合が低くなっており、板書だけではなく資料の提示方法などを工夫し、更なる授業改善を進める必要があります。

なお、体育・芸術・家庭・情報の 4 教科については、紙面の都合でグラフは割愛させていただきますが、多くの項目で大多数の生徒が肯定的意見を回答しています。

3 今後の取組.

「生徒の主体的・対話的で深い学び」を推進するためには、コンピュータの有効活用や生徒が主体的に発言できる環境づくり・雰囲気づくりが大切になります。授業にグループワークやディスカッション等の手法を積極的に取り入れ、授業改善を進めていきます。今後も、これまで同様、授業アンケートの結果に基づいて、各教科において授業改善に向けた取組を進め、『わかる授業及び興味・関心を高める授業の展開』のさらなる推進をめざして学校全体で取り組んでまいりますので、保護者の皆様方の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。